

# 令和2(2020)年度公益財団法人栃木県国際交流協会事業計画書

## 基本方針

令和元(2019)年末に栃木県に住民登録をしている外国人住民の数は、前年比5.4%増の42,835人となり、県内で働く外国人労働者の数も、昨年10月末の時点で27,385人といずれも過去最高を更新しました。

また、令和元(2019)年に日本を訪れた外国人観光客の数は3,188万人に達し、今年夏に開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、外国人観光客の更なる増加が見込まれています。

このような中、人口の減少や高齢化の進行を背景として、外国人住民の活躍や外国人観光客の消費拡大等による地域活力の維持、発展が期待されており、今後、外国人材の円滑かつ適正な受入れや地域で活躍する外国人住民の支援など「多文化共生」を推進する施策の強化が求められます。

当協会では、栃木県における地域国際化を担う中核機関として、多文化共生の地域づくりを主体に、国際交流、国際協力、国際理解を4つの柱として地域の国際化を推進してきました。

令和2(2020)年度は、昨年整備された『とちぎ外国人相談サポートセンター』の運営やSNSによる迅速な情報提供などを通じ、外国人住民の地域での生活支援をより一層進めるほか、「やさしい日本語」の普及や、外国人住民のための日本語教育体制の整備、昨年10月の台風19号による被災を教訓とした災害時の外国人支援体制の整備など、日本人と外国人とが共に暮らしやすい多文化共生の地域づくりに引き続き取り組んで参ります。

また、外国人材コーディネーター等により外国人材の活用に関する企業等からの相談にきめ細かく対応するとともに、外国人留学生等のグローバル人材と県内企業との出会いの場の創出を通じ、外国人材の就労と県内企業の人材確保を支援していきます。

さらに、異文化への理解や多文化共生の重要性を広く啓発する「とちぎ多文化共生フォーラム」や、民間団体との協働による「とちぎグローバルセミナー」の開催などにより、市町国際交流協会や民間団体、事業協力者等との連携を一層強化していきます。

引き続き、厳しい財政状況の下、令和2年3月に策定した新たな『経営方針』に沿って、公益性の高い事業の実施と安定した法人経営に努めて参ります。

以上の基本方針に基づく令和2(2020)年度の重点事業及び新規事業は、次のとおりです。

## ☆ 令和2(2020)年度の重点事業及び新規事業

### 1 重点事業

#### (1) とちぎ外国人相談サポートセンター事業 {I-2-(2)} 【県受託事業】

外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に関わる様々な事柄について疑問や悩みを抱いた場合に、情報の取得や相談ができる窓口「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営を行うとともに、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談に応じる。

#### (2) 外国人材コーディネーター事業 {I-2-(4)}

入管法の改正等に伴い増加する外国人材の受入体制整備・運営の総括調整を行うため、外国人材コーディネーターを配置する。

#### (3) 災害時外国人支援事業 {I-3-(1)}

地震や台風等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するためのサポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成と支援体制整備を図る。

#### (4) 「多文化共生」実務者対応力向上事業 {I-3-(8)} 【新規事業】【県受託事業】

市町や市町国際交流協会等において多文化共生の地域づくりに携わる職員等を対象とした研修を開催し、各種施策の企画・立案能力や事業展開に必要な知識やスキルの向上を図る。

#### (5) 外国人住民のための日本語教育体制整備事業 {I-3-(9)} 【新規事業】【県受託事業】

県内における外国人住民のための日本語教育体制整備状況を調査し、今後の事業展開の基礎資料とする。また、県内の地域や企業における日本語学習支援希望者や日本語学習支援活動者を対象とした研修を実施し、外国人住民の日本語教育支援の担い手を育成する。

#### (6) グローバル人材確保支援事業 {I-4-(2)} 【県受託事業】

企業活動のグローバル化が進む中、県内企業等の海外展開を容易とする人材として、外国人留学生や海外留学経験のある学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、グローバル人材の就職支援と県内企業の人材確保を支援する。

#### (7) やさしい日本語普及事業 {I-4-(3)}

日本語能力がまだ不十分な外国人とのコミュニケーションに有効な手段である「やさしい日本語」を外国人、日本人双方の住民に向けてより一層の普及ができるよう関係機関に働きかけ、ロゴマークの活用促進や研修などを行う。

### 2 新規事業

#### (1) 「多文化共生」実務者対応力向上事業 {I-3-(8)} 【重点事業】【県受託事業】

市町や市町国際交流協会等において多文化共生の地域づくりに携わる職員等を対象とした研修を開催し、各種施策の企画・立案能力や事業展開に必要な知識やスキルの向上を図る。

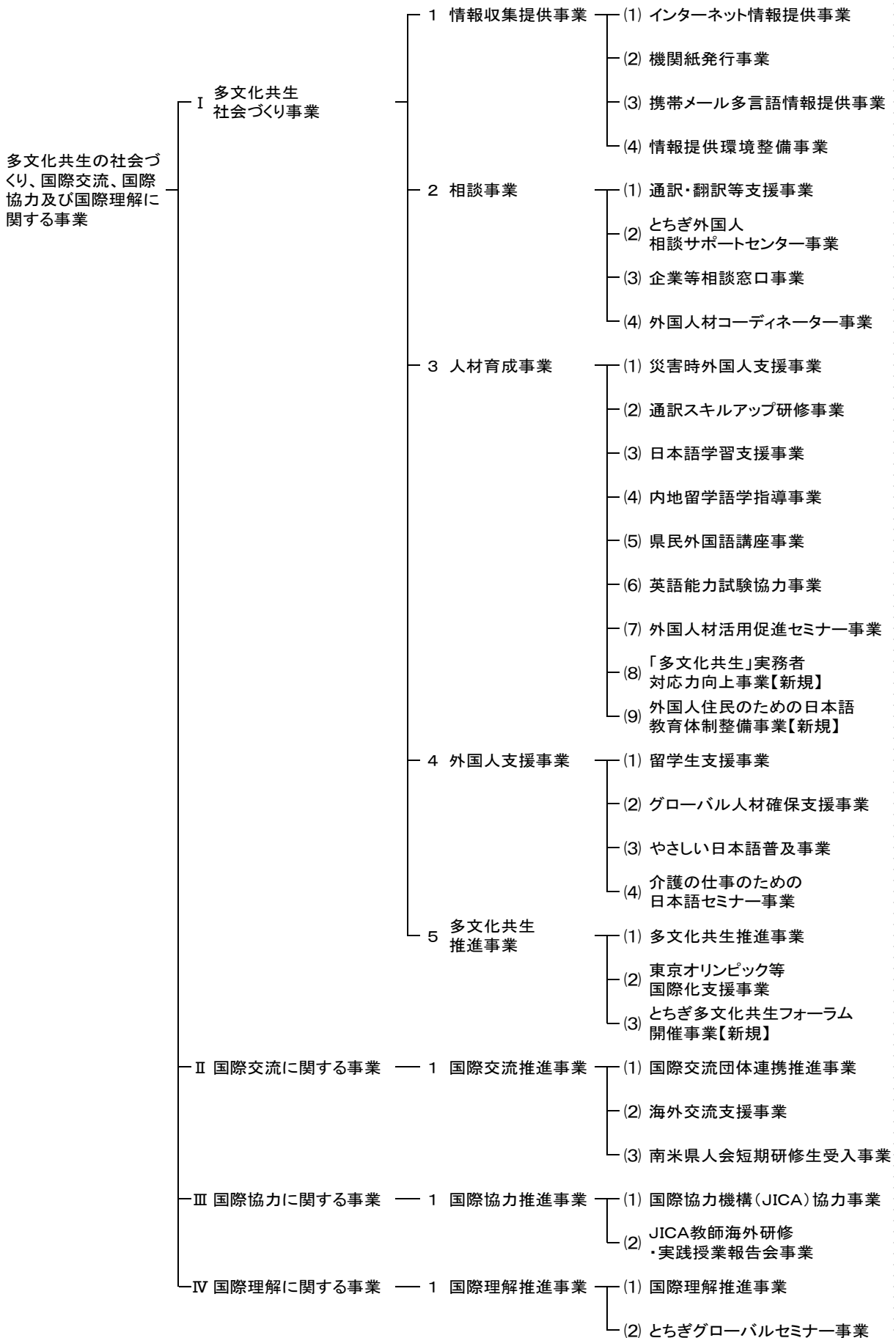
#### (2) 外国人住民のための日本語教育体制整備事業 {I-3-(9)} 【重点事業】【県受託事業】

県内における外国人住民のための日本語教育体制整備状況を調査し、今後の事業展開の基礎資料とする。また、県内の地域や企業における日本語学習支援希望者や日本語学習支援活動者を対象とした研修を実施し、外国人住民の日本語教育支援の担い手を育成する。

#### (3) とちぎ多文化共生フォーラム開催事業 {I-5-(3)} 【県受託事業】

外国人が地域で円滑に受け入れられ、その構成員として活躍できるよう、異文化理解や多文化共生の重要性を広く啓発し、外国人住民、地域住民、市町等による国際交流の契機とする。

令和2(2020)年度 公益財団法人栃木県国際交流協会事業体系一覧



## 事業

### I 多文化共生社会づくりに関する事業

#### 1 情報収集提供事業

##### (1) インターネット情報提供事業

〔令和2(2020)年度予算149千円、平成31(2019)年度予算38千円〕

◇ 当協会及び県内にある国際交流団体の活動内容や県内外の最新情報を収集し広く県民に提供するとともに、外国人住民には多言語により最新の生活関連情報を提供する。

\* 栃木県国際交流協会(TIA)ホームページ及びSNS

- ・ 国際交流・国際協力活動情報(TIA、県内国際交流団体、イベント情報等)
- ・ 国際理解関連情報
- ・ 日本語ボランティア関連情報
- ・ 外国人のための生活関連情報(日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語)等
- ・ 多言語医療情報資料

##### (2) 機関紙発行事業

〔令和2(2020)年度予算240千円、平成31(2019)年度予算212千円〕

◇ 当協会の事業や国際交流に関する情報等、地域の国際化につながる様々な情報を紹介する機関紙「TIAニュース やあ!」を発行する。

\* 発行回数及び部数 : 年4回、各回1,500部

\* 配布先 : 賛助会員、県内国際交流団体、県内市町、県内教育機関等

##### (3) 携帯メール多言語情報提供事業

〔令和2(2020)年度予算646千円、平成31(2019)年度予算565千円〕

◇ 携帯電話のメールサービスを活用し、より多くの外国人住民へタイムリーで役に立つ情報を多言語でスピーディーに提供する。

また、大規模災害発生時の避難情報等の伝達手段として活用する。

\* 配信方法 : メール配信(登録者)

\* 配信内容 : メール配信(生活情報、イベント情報、防災情報)

\* 配信言語 : 日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語  
(5か国語+1言語)

\* 登録者 : 3,789人(令和2(2020)年1月末現在)

##### (4) 情報提供環境整備事業

〔令和2(2020)年度予算100千円、平成31(2019)年度予算100千円〕

◇ とちぎ国際交流センターにおける情報提供機能を強化するため、特定費用準備資金(ライブラリー整備費用)を活用し、図書閲覧室に備える図書やDVDなどを整備する。

## 2 相談事業

### (1) 通訳・翻訳等支援事業

〔令和2(2020)年度予算10千円、平成31(2019)年度予算10千円〕

- ◇ 外国からの来訪者との交流等を通じて友好親善と相互理解を促進するためのホームステイの受け入れや、来訪者、外国人住民や公共機関などの要請を受けて通訳・通訳の活動を行うボランティアを募集し、協力者として登録する人材バンクを運営するとともに、登録者間の情報交換の場を提供する。

\* 登録者数（令和2(2020)年1月末現在）

- ・ ホストファミリーバンク：外国からの来訪者のホームステイ受け入れ 29人
- ・ トランスレーターバンク：外国人住民等への通訳や外国文書の翻訳等 204人

### (2) とちぎ外国人相談サポートセンター事業【重点事業】【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算7,312千円、平成31(2019)年度予算4,965千円〕

- ◇ 外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等の生活に関わる様々な事柄について疑問や悩みを抱いた場合に、情報の取得や相談ができる窓口「とちぎ外国人相談サポートセンター」の運営を行うとともに、専門機関と連携し精神保健、法律、在留資格・ビザに関する専門相談に応じる。

\* 総合相談

- ・ 開設日時：毎週 火曜日～土曜日、午前9時～午後4時
- ・ 開設場所：とちぎ国際交流センター
- ・ 対応言語：日本語、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語等
- ・ 対象者：外国人住民、外国人住民の関係者等

\* 専門相談

- ・ 精神保健相談：月1回（要予約）
- ・ 法律相談：第1火曜日 午前10時～正午（要予約）
- ・ 在留資格・ビザ相談：第2水曜日 午前10時～正午（要予約）
- ・ 開設場所：とちぎ国際交流センター

\* 相談員・通訳協力者実務研修会

- ・ 開催回数：年2回
- ・ 開催場所：とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者：外国人関連相談員、通訳協力者（各30名）

### (3) 企業等相談窓口事業【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算1,787千円、平成31(2019)年度予算1,098千円〕

- ◇ 企業が、技能実習や新たな在留資格「特定技能」に対応できるよう、外国人材の雇用について気軽に相談できる窓口を開設し、適正な外国人材の活用を支援する。

\* 相談内容

- ・ 法律相談：弁護士による相談（月1回）、随時
- ・ 在留資格・ビザ相談：行政書士による相談（月1回）、随時
- ・ メールマガジン配信：外国人材の活用に関する情報の発信（月5テーマ）

#### (4) 外国人材コーディネーター事業【重点事業】

〔令和2(2020)年度予算1,737千円、平成31(2019)年度予算1,632千円〕

- ◇ 入管法の改正等に伴い増加する外国人材の受入体制整備・運営の総括調整を行うため、外国人材コーディネーターを配置する。
  - \* 外国人材受入団体等と企業との調整
  - \* 海外の外国人材送り出し機関との調整
  - \* 外国人材の雇用の関する相談・支援

### 3 人材育成事業

#### (1) 災害時外国人支援事業【重点事業】

〔令和2(2020)年度予算239千円、平成31(2019)年度予算234千円〕

- ◇ 地震や台風等の災害発生時に日本語が十分に理解できない外国人を迅速に支援するためのサポーター養成セミナーをはじめ、災害時キーパーソンネットワークづくり、防災教室の実施などの事業を総合的に実施し、外国人住民の防災への行動認識の醸成と支援体制整備を図る。また、平成31(2019)年度に作成した「多言語避難カード」を活用し、より実践的な防災意識の醸成を図る。
  - \* 災害時外国人支援セミナー
    - ・ 開催回数 : 年1回
    - ・ 開催場所 : 県内市町
    - ・ 対象者 : 一般県民(50名)
    - ・ バンク登録者 : 54名(令和2(2020)年1月末現在)
  - \* 災害時キーパーソンネットワーク
    - ・ キーパーソンの募集 : 通年
    - ・ 登録者 : 16か国・38名(令和2(2020)年1月末現在)
  - \* 外国人のための防災教室
    - ・ 開催回数 : 年1回
    - ・ 開催場所 : 県内市町
    - ・ 対象者 : 外国人住民等(40名)
  - \* 栃木県内市町国際交流協会防災訓練「多言語翻訳シミュレーション」
    - ・ 実施回数 : 年1回
    - ・ 実施方法 : メーリングリストを活用した多言語翻訳訓練
    - ・ 対象者 : 市町国際交流協会(15団体)等

#### (2) 通訳スキルアップ研修事業

〔令和2(2020)年度予算102千円、平成31(2019)年度予算97千円〕

- ◇ コミュニティー通訳の理解を深め、外国人住民を支援する通訳者を充実させるためのスキルアップ研修を開催する。
  - ・ 開催回数 : 年1回
  - ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
  - ・ 対象者 : 通訳経験者(30名)

### (3) 日本語学習支援事業

〔令和2(2020)年度予算137千円、平成31(2019)年度予算171千円〕

- ◇ 外国人住民の日本語学習を支援するため、日本語指導ボランティアを対象とした日本語教室の運営や教え方を学ぶ情報交換会を開催する。

また、外国人とのコミュニケーションに役立つ「やさしい日本語」を学ぶセミナーを開催する。

- \* 日本語ボランティア情報交換会
  - ・ 開催回数 : 年1回
  - ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
  - ・ 対象者 : 日本語ボランティア (30名)
- \* 日本語教育セミナー
  - ・ 開催回数 : 年1回
  - ・ 開催場所 : 県内市町

### (4) 内地留学語学指導事業【県教育委員会受託事業】

〔令和2(2020)年度予算501千円、平成31(2019)年度予算500千円〕

- ◇ 外国人児童生徒教育拠点校における日本語指導教員の語学能力の向上を図るため、県教育委員会が内地留学として派遣する教員にポルトガル語の習得指導を行う。

- ・ 指導期間 : 令和2(2020)年4月～令和3(2021)年3月 (週2日、1日2時間)
- ・ 指導場所 : とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者 : ポルトガル語習得のために派遣される教員 (前期1名、後期1名)

### (5) 県民外国語講座事業

〔令和2(2020)年度予算424千円、平成31(2019)年度予算454千円〕

- ◇ 地域国際化の担い手の育成と県民の異文化コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語講座を開催する。

- ・ 開催回数 : 年4講座 (各10回)
- ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者 : 一般県民 (各20名程度)
- ・ 負担金 : 一般13,000円、個人賛助会員8,000円、団体・法人賛助会員10,000円

### (6) 英語能力試験協力事業【IIBC受託事業】

〔令和2(2020)年度予算750千円、平成31(2019)年度予算871千円〕

- ◇ (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会が実施するTOEIC L&R 公開テスト (国際コミュニケーション英語能力テスト) の運營業務を行う。

- ・ 実施回数 : 年6回
- ・ 実施場所 : 宇都宮大学、栃木県総合文化センター

**(7) 外国人材活用促進セミナー事業【県受託事業】**

[令和2(2020)年度予算423千円、平成31(2019)年度予算449千円]

- ◇ 技能実習生や新たな在留資格「特定技能」に関するセミナーを開催し、外国人材を雇用しようとする企業や技能実習生監理団体等に対し、外国人材の適正な活用について情報を提供する。

\* 外国人材活用促進に関するセミナー（年5回）

- ・ テーマ : 製造、介護、建設、農業、サービス（各1回）
- ・ 講師 : 国職員、監理団体職員、JITCO職員、OTIT職員等

**(8) 「多文化共生」実務者対応力向上事業【重点事業】【新規事業】【県受託事業】**

[令和2(2020)年度予算465千円]

- ◇ 市町や市町国際交流協会等において多文化共生の地域づくりに携わる職員等を対象とした研修を開催し、各種施策の企画・立案能力や事業展開に必要な知識やスキルの向上を図る。

\* 多文化共生実務者研修（年3回）

- ・ テーマ : 外国人住民に関する法制度や課題、多文化共生に関する施策や事業の企画立案能力向上のためのワークショップ等
- ・ 講師 : 多文化共生マネージャー等

\* 災害時外国人支援実務者研修（年1回）

- ・ テーマ : 災害時の外国人支援に関する課題、関係団体や担い手の連携体制づくり等
- ・ 講師 : 多文化共生マネージャー等

**(9) 外国人住民のための日本語教育体制整備事業【重点事業】【新規事業】【県受託事業】**

[令和2(2020)年度予算1,579千円]

① 地域日本語教室実態調査

- ◇ 県内における外国人住民のための日本語教育体制整備状況を調査し、今後の事業展開の基礎資料とする。

- ・ 対象 : 地域日本語教室、外国人材雇用企業、日本語学校
- ・ 調査方法 : アンケート調査、ヒアリング調査

② 日本語学習支援者を対象とした研修

- ◇ 県内の地域や企業における日本語学習支援希望者や日本語学習支援活動者を対象とした研修を実施し、外国人住民の日本語教育支援の担い手を育成する。

\* 未経験者～初級者向けコース

\* 中～上級者向けコース



## 4 外国人支援事業

### (1) 留学生支援事業

〔令和2(2020)年度予算25千円、平成31(2019)年度予算27千円〕

- ◇ 県内の大学等で学ぶ留学生の就学を支援するため、各大学担当者との連絡会議を開催するとともに、新規留学生ガイダンスを行う。

また、留学生と県民との交流を図り、相互理解を促進する。

- \* 各大学等担当者会議
  - ・ 開催時期 : 令和2(2020)年4月
  - ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
  - ・ 対象者 : 各大学等留学生担当者
- \* 新規留学生ガイダンス
  - ・ 開催時期 : 令和2(2020)年5月
  - ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
  - ・ 対象者 : 新規留学生

### (2) グローバル人材確保支援事業【重点事業】【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算1,862千円、平成31(2019)年度予算2,912千円〕

- ◇ 少子高齢化の進行に伴う国内市場の縮小や企業活動のグローバル化が進む中、県内企業等の海外展開を容易とする人材の確保が求められており、県内外の外国人留学生や海外留学経験のある日本人学生等のグローバルな人材と海外展開を目指す中小企業とのマッチングを実施し、グローバル人材の就職支援と県内企業の人材確保を支援する。

- \* 企業向けセミナー
- \* 合同企業説明会等(県内、都内)

### (3) やさしい日本語普及事業【重点事業】

〔令和2(2020)年度予算132千円、平成31(2019)年度予算94千円〕

- ◇ 日本語能力がまだ不十分な外国人とのコミュニケーションに有効な手段である「やさしい日本語」を外国人、日本人双方の住民に向けてより一層の普及ができるよう関係機関に働きかけ、ロゴマークの活用促進や研修などを行う。

- \* やさしい日本語実践のための研修会
- \* ロゴマーク缶バッジの作成、配布

### (4) 介護の仕事のための日本語セミナー事業

〔令和2(2020)年度予算20千円、平成31(2019)年度予算20千円〕

- ◇ 外国人住民を対象に、介護分野への就職支援、及び介護職への定着化を図るため、介護の仕事に役に立つ日本語を学ぶための教材を紹介するセミナーを開催する。

- ・ 共 催 : 一般社団法人にほん語でかいご共育会
- ・ 開催回数 : 年1回
- ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者 : 介護の仕事に興味のある外国人住民

## 5 多文化共生推進事業

### (1) 多文化共生推進事業

〔令和2(2020)年度予算4,526千円、平成31(2019)年度予算4,399千円〕

#### ① ボランティア活動の施設提供

◇ 国際交流・国際協力活動を行う国際交流団体等に活動の場を提供するため、とちぎ国際交流センターの施設を無料貸し出しする。

\* 提供内容 : 国際交流・国際協力・国際理解活動のイベント、研修会等

\* 貸出場所 : 企画展示室、多目的ホール、研修室、会議室、文化体験室等

#### ② 県民等への施設開放

◇ とちぎ国際交流センター内の施設等を開放するとともに、各種情報を提供し、県民の国際交流・国際協力活動や外国人住民を支援する。

\* 交流ラウンジ・図書閲覧室

・ インターネットコーナーの設置、書籍・雑誌・国旗の閲覧(貸出)等

\* ポスター掲示コーナー、メッセージボード

・ 県内外の国際活動情報の提供、センター利用者相互の情報交換の支援等

### (2) 東京オリンピック等国際化支援事業

〔令和2(2020)年度予算10千円、平成31(2019)年度予算10千円〕

◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係るキャンプ地誘致、ホストタウン登録の推進、インバウンドの推進において、当協会が運営している人材バンク(トランスレーターバンク、国際理解講師バンク等)を各自治体に紹介し、翻訳・通訳を支援する。

### (3) とちぎ多文化共生フォーラム開催事業【新規事業】【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算1,900千円〕

◇ 外国人が地域で円滑に受け入れられ、その構成員として活躍できるよう、異文化理解や多文化共生の重要性を広く啓発し、外国人住民、地域住民、市町等による国際交流の契機とする。

\* 多文化共生に関するフォーラムの開催

\* 外国と地域の文化等に関する交流ブースの設置

## II 国際交流に関する事業

### 1 国際交流推進事業

#### (1) 国際交流団体連携推進事業

〔令和2(2020)年度予算34千円、平成31(2019)年度予算32千円〕

##### ① 国際交流団体との連携活動支援

◇ 協会ホームページに県内の国際交流団体の活動状況等を掲載するとともに、市町国際交流協会相互の連携と情報交換を図るための会議を開催する。

＊ 国際交流団体掲載数 : 118団体 (令和2(2020)年1月末現在)

＊ 市町国際交流協会連絡会議

・ 開催時期 : 令和2(2020)年9月

##### ② 国際交流団体の行催事に対する協力

◇ 国際交流団体の国際交流催事及び講演会、フェスティバルなどの行催事後援及び広報に協力する。

#### (2) 海外交流支援事業【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算2,824千円、平成31(2019)年度予算3,056千円〕

◇ 本県と各居住国との重要な懸け橋となる在外県人会に活動費を助成するとともに、県資料の送付や定期メールマガジンの配信を通じて本県の情報を提供する。

・ 在外県人会 : 在伯栃木県人会、アマゾン栃木県人会、アルゼンチン栃木県人会、パラグアイ栃木県人会、ペルー栃木県人会、南加栃木県人会

#### (3) 南米県人会短期研修生受入事業【県受託事業】

〔令和2(2020)年度予算3,534千円、平成31(2019)年度予算3,555千円〕

◇ 在外県人会の子弟である高校生を受け入れ、県内の高校生との交流やホームステイ等を通じて両国の交流を深める。

・ 受入期間 : 約2週間

・ 受入人数 : 6名 (高校生5名及び引率者1名)

・ 研修内容 : 県内高校生との交流、県内外の視察、ホームステイ等

### Ⅲ 国際協力に関する事業

#### 1 国際協力推進事業

##### (1) 国際協力機構（JICA）協力事業

◇ 独立行政法人国際協力機構（JICA）が県内国際協力の窓口として配置している栃木デスクの設置・運営を支援する。

##### (2) JICA教師海外研修・実践授業報告会

〔令和2（2020）年度予算10千円、平成31年度予算10千円〕

◇ 本県における国際理解教育を推進するため、JICA教師海外研修参加者による研修・実践授業報告会を開催する。

- ・ 共 催 : JICA筑波
- ・ 開催時期 : 令和3（2021）年1月
- ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者 : 教員、国際理解教育に関心のある一般県民

### Ⅳ 国際理解に関する事業

#### 1 国際理解推進事業

##### (1) 国際理解推進事業

〔令和2（2020）年度予算45千円、平成31（2019）年度予算93千円〕

◇ 小・中学校や高等学校、または地域等からの要請に応じて、国際理解教育や国際理解講座の講師として、当協会職員や外国人住民、県内協力者等を派遣する。

また、とちぎ国際交流センターの施設見学やワークショップなどを通じて小・中学生・高校生及び一般県民の国際理解を促進する。

- ・ 開催時期 : 随時
- ・ 開催場所 : 各学校、とちぎ国際交流センター、地域コミュニティーセンター等
- ・ 対象者 : 県内各学校の児童・生徒、教師、一般県民

##### (2) とちぎグローバルセミナー事業

〔令和2（2020）年度予算100千円〕

◇ 県内で国際理解や国際協力の活動を行う民間団体と協働し、それぞれが特長を生かしたセミナーを集中開催することにより、県民の国際理解を促進する。

- ・ 共 催 : JICA筑波
- ・ 開催時期 : 令和2（2020）年7月～9月
- ・ 開催場所 : とちぎ国際交流センター
- ・ 対象者 : 一般県民